

① FOMC

WTI原油価格は、「イスラエルが停戦案に合意」との一部報道を受け急落。

一時1バレル73ドル台まで下がってきました。

また、この報道を受けて米国株式は全面高。



NYダウ			▲0.97%	38,519.97	+369.67	H:38,522.50 L:38,106.84	02/01
NASDAQ			▲1.30%	15,361.64	+197.63	H:15,372.13 L:15,208.88	02/01
NASDAQ100			▲1.21%	17,344.71	+207.47	H:17,356.76 L:17,175.83	02/01
S&P500			▲1.25%	4,906.25	+60.60	H:4,906.96 L:4,852.95	02/01

② 米ドル

FRB のパウエル議長は昨日、量的引き締め(QT)の焦点が縮小ペースに移っていると認め、次回 3 月会合で詳細な議論を始める計画があると明かした。

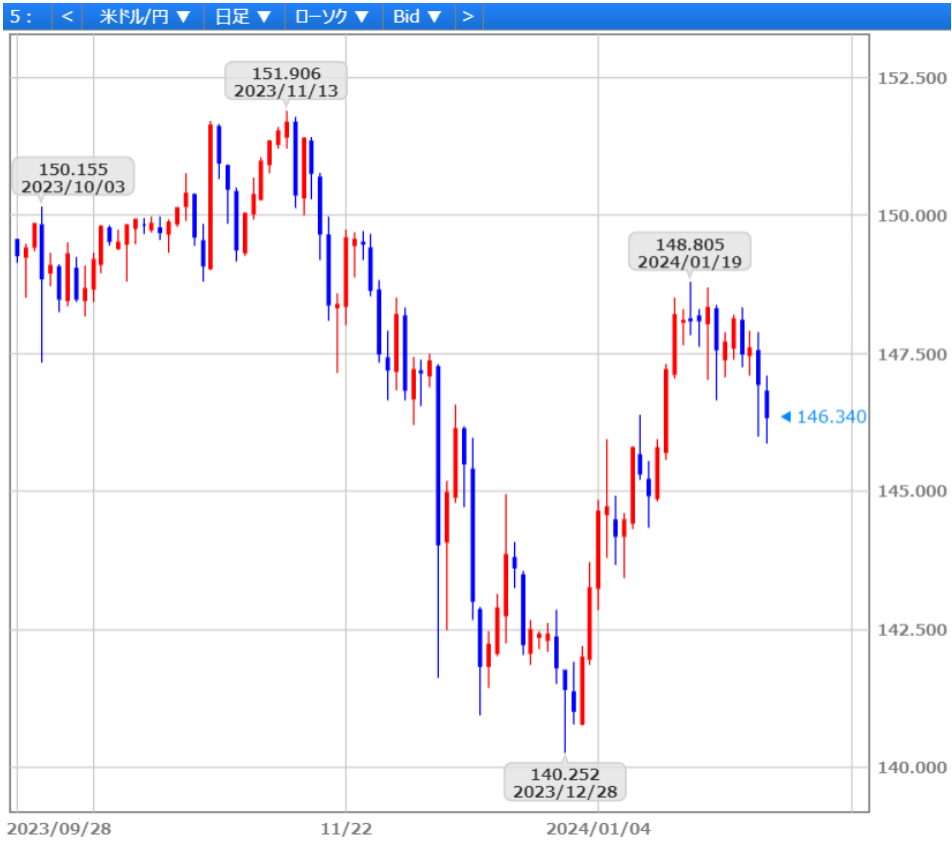
QT の減速や停止が実現すれば、「民間が消化しなければならない国債の量が減り増発の必要性は薄れる」

⇒ 上記の理由から米 2 年・10 年国債利回りが低下。

日米金利差縮小から円高ドル安となっています。

一方で、ドル建て金価格は 2072 ドルと堅調。





③ 東証リート指数

1774ポイントと4日続落。

国内金利の上昇が今後予想されます。

まだまだ下落トレンドは続くでしょう。

【東証リート指数:3年】



④ 欧州物価

欧州連合(EU)統計局が1日発表した 1月のユーロ圏の消費者物価指数は、前年同月比2.8%上昇。伸び率は2カ月ぶりに鈍化し、市場予想と同じだった。価格変動の大きい 食品やエネルギーを除くと3.3%の上昇で6カ月連続で鈍化した。

⇒ 次回3月7日の会合から利下げをするべきだと思います。